

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

H30 年 6 月 5 日

川越市長 川合 善明 殿

提出者

住 所 川越市的場1620

氏 名 本田金属技術株式会社

代表取締役社長 高橋 芳一

電話番号 049-231-1521

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	本田金属技術 株式会社
事業場の所在地	埼玉県川越市的場1620
計画期間	平成30年4月～平成31年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	自動車部品、付属品製造業 (3113)
② 事業の規模	資本金 12億6000万円
③ 従業員数	525人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	アルミを原料として、車の部品であるシリンダーヘッド、ピストン等の鋳物を製造 一部加工を行っている 添付資料①

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項										
(環境体制図) 環境マネジメントシステム ISO14001の弊社規定による 環境管理組織 添付資料①										
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
①現状	[年度 ( 29 年度) 実績]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	排出量	271.9t	109.6t	15.4t	64.6t	2832.8t	6.6t	0t	0t	20.9t
(これまで実施した取組) 廃油のリサイクル(有価)										
②計画	[目標]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	排出量	258.3t	104.2t	14.6t	61.3t	2691.1t	6.3t	0t	0t	19.8t
(今後実施する予定の取組) 廃油のリサイクル(有価)										
産業廃棄物の分別に関する事項										
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 環境ポケットマニュアルによりゴミの分別を周知。 新入社員教育									
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃乾電池の分別によるリチウム電池回収									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項										
①現状	[前年度 ( 29 年度) 実績]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	1.75t	5.0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	(これまで実施した取組) 廃プラの有価排出 廃油の有価排出									
②計画	[目標]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	1.75t	1.0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 2017年9月から現取引先での廃プラの買取がなくなったので有価取引の排出ができるようにする									
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項										
①現状	[前年度 ( 29 年度) 実績]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまで実施した取組)										
②計画	[目標]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(今後実施する予定の取組) 特になし										

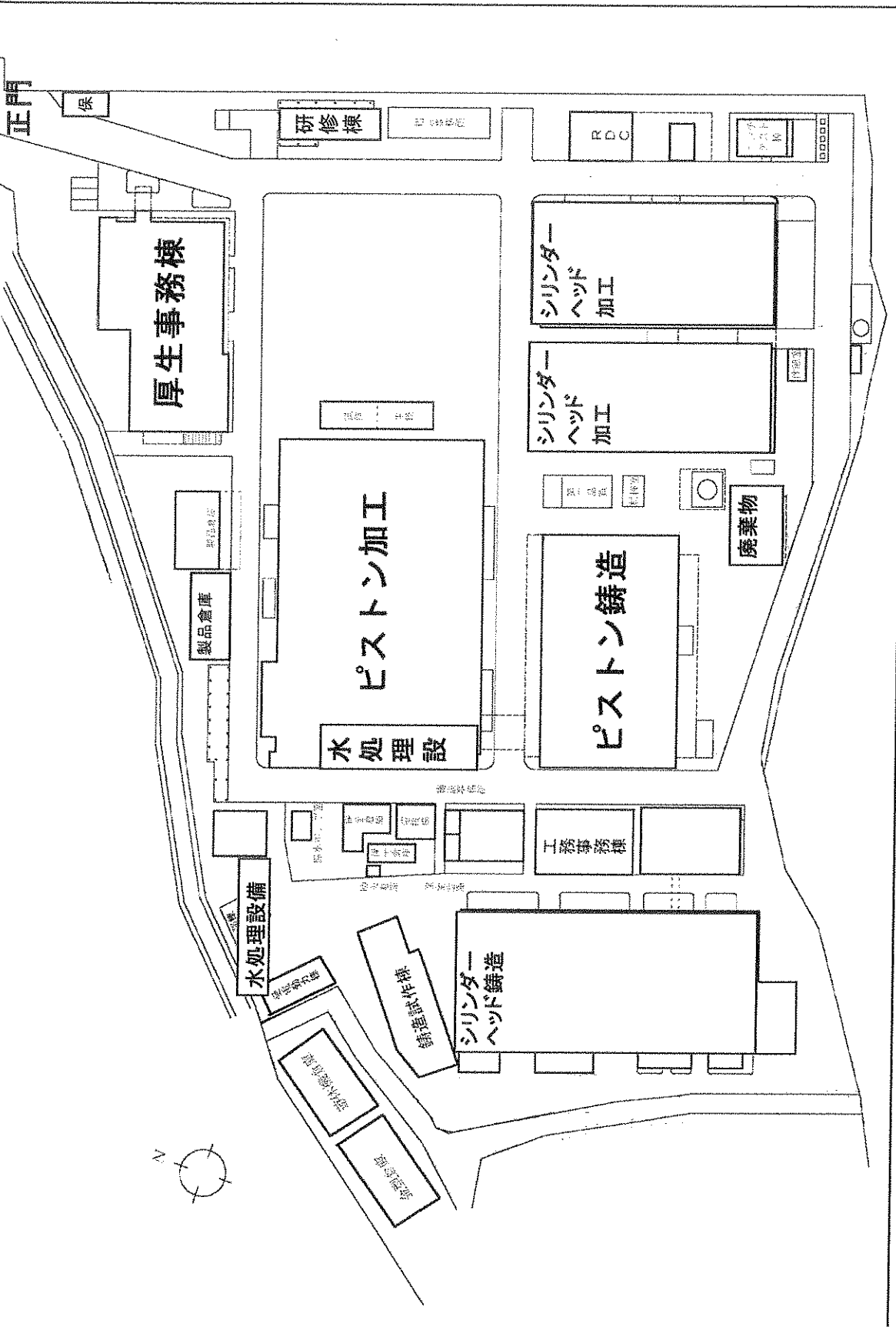
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項										
①現状	[前年度 ( 29 年度) 実績]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまで実施した取組)										
②計画	[目標]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(今後実施する予定の取組)										
産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
②計画	[前年度 ( 29 年度) 実績]									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラ	金属屑	鋳さい	木屑	廃乾電池	廃蛍光管	レンガ屑
	全処理委託量	271.9t	109.6t	15.4t	64.6t	2832.8t	6.6t	0.2t	0.3t	20.9t
	優良認定処理業者への処理委託量	163.8t	0t	15.4t	0t	0t	6.6t	0t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	271.9t	119.8t	11.2t	65.0t	2815.1t	6.6t	0.2t	0.3t	20.9t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	6.6t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまで実施した取組) 廃棄物処理業者への立ち入り調査実施。										



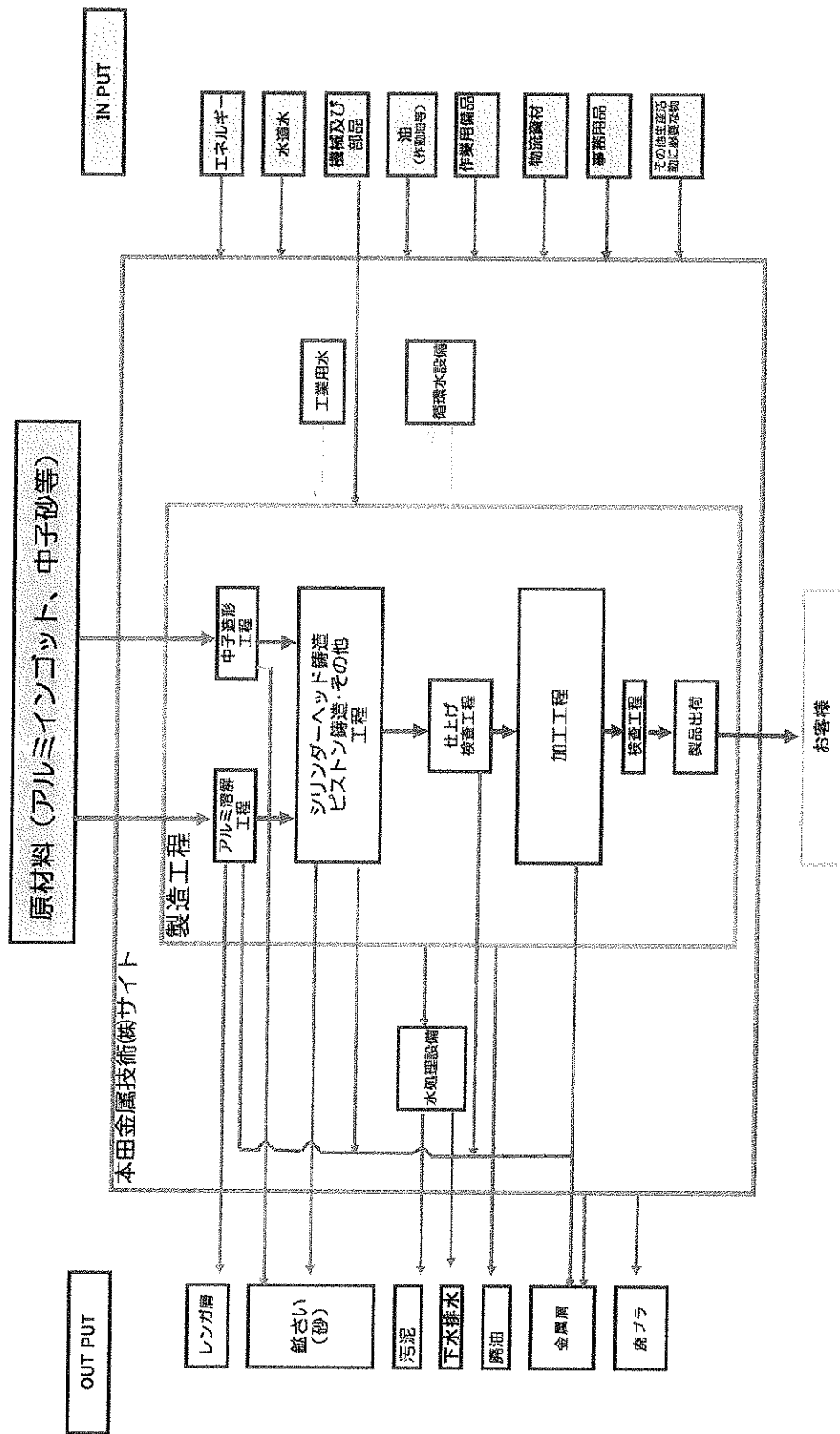
# 工場レイアウト図

資料.....①

2018.05.30 昇直し



製造フロー及び排出される廃棄物



委員長	環境安全BL	
承認	確認	作成
原紙承認済		

(改定) 2017年10月 20日

# 環境管理体制図

代表取締役社長 環境管理責任者

代表取締役社長	(エネルギー管理統括者) 常務取締役
---------	-----------------------

## 環境管理委員

委員長		本社・川越事務局	
1	総務部長	2	委員

部・室・工場	委員
品質保証部	3 品質保証部部長
企画部、管理部 購買部	4 企画部部長
生産技術部 営業 海外事業 開発 将来事業プロジェクト	5 川越生産技術部長
川越工場	6 川越工場次長
川越地区実務管理	7 環境安全ブロックリーダー

喜多方工場 (製造部門)	8 (喜多方工場 製造 2 B/L)
喜多方工場 (間接部門)	9 (喜多方工場 次長)
喜多方地区実務管理	10 (施設保全ブロックリーダー)

## 環境推進員

部/ブロック	グループ	推進員	実施計画
川越品質技術	品質保証 川越品質技術	1	001
管理部環境安全BL	環境施設Gr	2	002
総務、経理 IT、企画	---	3	003
購買	---	4	004
営業 海外事業	営業、製品仕様 海外事業、生産企画	5	005
開発 (将来事業プロジェクト含む)	研究	6	006
	開発設計	7	
	試作	8	
研究開発 金型技術 開発試作	金型設計	9	007
	製作、塗型 工務・品質	10	
川越生産技術 設備技術	素材技術 加工技術	11	008
製造 1	ピストン1、2、3	12	009
製造 2	ヘッド1、2	13	010
工務	工務	14	011
保全	保全	15	012

ブロック	グループ	推進員	実施計画
製造 1	素材1 素材2 素材3 製造技術	16	013
		17	
製造 2	加工	18	014
		19	
喜多方管理	---	20	015
工務	工務	21	016
施設・保全	施設・保全	22	017
喜多方品質技術	喜多方品質技術	23	018
喜多方生産技術	素材技術、加工技術	24	019
喜多方事務局			